



学校だより 1月号

令和5年1月10日



横浜市立市場小学校 Tel(581)2107

FAX(581)9387

けやき分校 Tel(580)0105

FAX(580)0135

市場小学校は今年150周年を迎えます。

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/ichiba/>

うさぎとかめ その後

校長 重田 英明

穏やかな天候に恵まれ、新しい年となりました。ご家庭では、どのようなお正月を過ごされたでしょうか。皆さんの中には、久しぶりに沿道で声援を送る多くの人々とともに、箱根駅伝の鶴見中継所でタスキをつなぐために力走している選手を応援したり、3年ぶりに再開した地域の獅子舞を見たりして、お正月気分を味わった方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

さて、今年は卯年です。うさぎを象徴する能力は跳躍力であることから、物事の飛躍や向上といった意味が込められています。うさぎが小さな体で大きなジャンプに挑戦するように、今年は昨年よりもさらにステップアップする一年になることを願います。

ところで、うさぎは「因幡の白兔」や「かちかち山」など、昔話にたびたび登場する動物でもあります。「うさぎとかめ」も有名な話の一つですが、以前、この話には続きがあるという記事を見つけましたので、そのあらすじを紹介いたします。

【第一話】

走ることが得意なうさぎと、ゆっくりとしか歩くことができないかめが競走し、油断をしたうさぎが途中で居眠りをしてかめに負けてしまいます。ここまでは、誰もが知っている話です。

【第二話】

かけっこで負けてしまったうさぎは、くやしくてたまりませんでした。そして、「もう一度、競走しよう!」と、かめにお願ひしました。「よーい! ドン!」、うさぎは途中で昼寝をすることなく、今度は一生懸命に走りました。見事にうさぎは勝ち、大喜びをしました。

「きっと、かめさんはくやしがつているだろうな」と思い、後ろを振り向くと、かめも大喜びをしていました。不思議に思ったうさぎは、かめにたずねました。「かめさんは、競走に負けてしまったのに、どうしてそんなに喜んでるの?」すると、かめは「だって、最初に走った時よりもずいぶん速くゴールすることができたんだよ。うれしくてね。」と答えました。

【第三話】

仲良くなったうさぎとかめは、いっしょに旅に出ることにしました。海や川にさしかかると、かめは自分のこうらの上でうさぎを乗せて進みました。陸に上がると今度はうさぎがかめを背負って進みました。こうして二人はおたがいの得意なところを出し合って、楽しい旅を続けたそうです。

人にはそれぞれ素晴らしいところが必ずあり、自分の強みを見つけ伸ばしていくことの大切さを伝えているのではないのでしょうか。

新しい年が市場小学校を支えてくださっている保護者・地域の皆様方にとって、輝かしい一年となりますことを心よりお祈りいたします。加えて、昨年同様市場小学校の教育活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

